

もろいへまはたくもあか

真岡市総合計画 2025-2029



総合計画とは

真岡市がこれから目指すまちづくりの取り組みをまとめたものです。

私たちの自慢の真岡

真岡市には歴史や観光地など 様々な魅力がたくさんあります！

豊かな自然環境

やみぞさんち きょうりょう
八溝山地に連なる丘陵があり、鬼怒川をはじめとした河川が流れ、豊かな田園地帯が広がっています。



良好な居住環境

住宅地や道路・水道・下水道・公園などが計画的に整備され、住みやすい環境が形成されています。



安全・安心な生活環境

はがせきじゅうじょういん
市内には芳賀赤十字病院が立地し、いちごバスなどの地方公共交通の整備により、安全安心に暮らせる環境が整っています。



歴史や観光資源

二宮尊徳ゆかりの史跡や
もおかてつどう
真岡鐵道のSL、井頭公園
周辺の「いがしらリゾート」
などがあり、市内外から多くの人が訪れています。



充実した教育環境

アイ・シー・ティー
ICTを活用した授業や、海外の姉妹校との国際交流などが行われ、図書館が入る
モナカ
「monaca」が整備されるなど、
”もおかっ子”の成長を支える環境が整っています。



地元への愛着

地域の伝統行事やお祭りが受け継がれ、市民の地元に対する愛着はぐくまれています。



活力ある産業

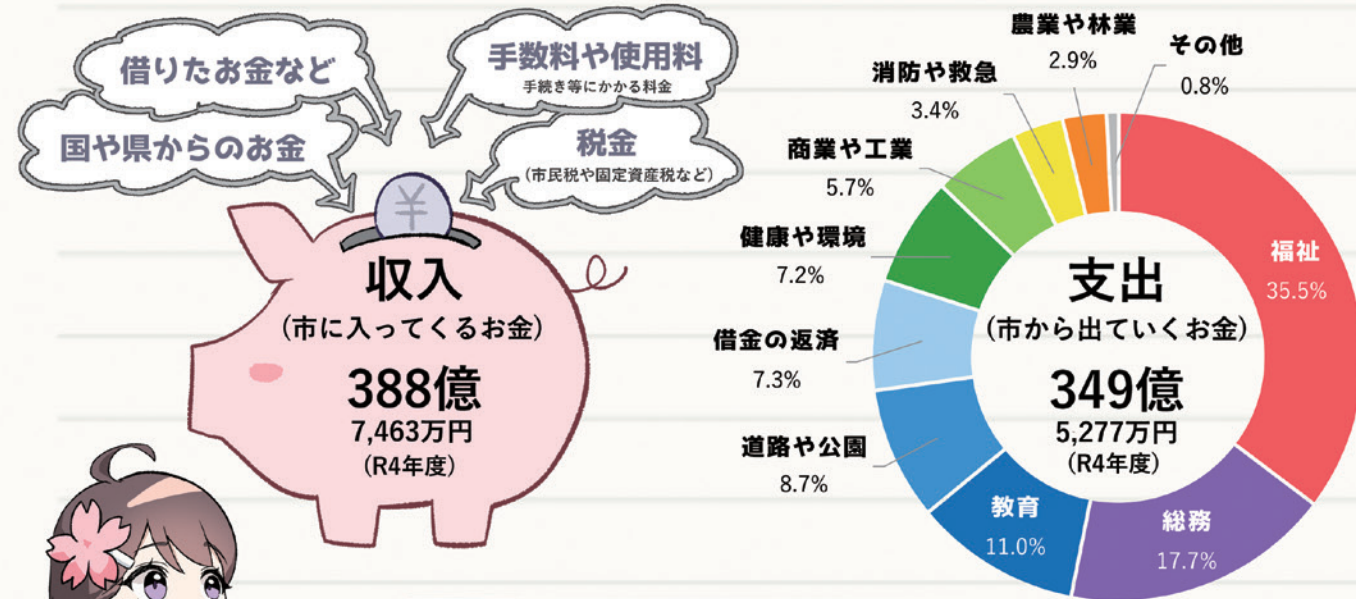
東京から約90キロ圏に位置し、
かんせんどうろ
幹線道路が整備されていることから、工業団地に多くの企業が立地しています。

日本一のいちごのまち

農業が盛んで、特にいちごは、栃木県内でも一番の生産量を誇り、「いちご王国栃木の首都」を宣言しています。



真岡市のお金のこと



真岡市では、市内の会社や働いているみなさんに納めていただいた税金をみなさんのくらしのために使っているのです！

1年間に使われるお金を
私たち1人あたりとして計算すると…



1人あたり年間 **44万9,213円**

令和4(2022)年度の支出額、真岡市の人口77,809人(毎月人口調査：)令和4(2022)年10月1日時点をもとに計算

真岡市の人たちが
一丸となって町を
活性化させて
いるんだね！

ですが…

実は真岡市の
人口は年々
減り続けて
いるの
です…

えっ!?

真岡市は2005年の
総人口数『83,002人』
をピークに減少し
続けています

2005年(平成17年)

83,002人

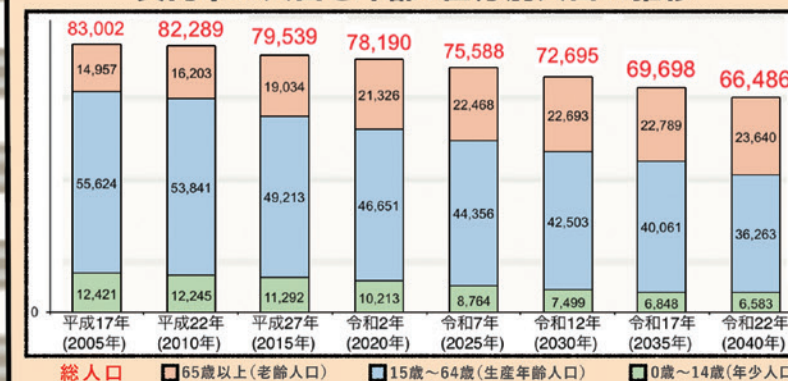
『国立社会保障・
人口問題研究所』による
将来の予想では、

約20年後(2040年)には
人口『66,486人』、
お年寄りの割合
『約35%(3人に1人)』
になると言われています

2040年(令和22年)

66,486人

～真岡市の人口と年齢3区分別人口の推移～



このまま何も
しないでいると、
私たちの暮らしや
街の元気にも
影響が……

例えば
こんなことになっちゃうかも…?



町の元気を維持
するために、
できるだけ人口が
減らないように
するには…
僕たちはどうすれば
いいんだろう？

元気を維持する
ために我々は…

“真岡市のいま”を
はあく
しっかり把握して

“真岡市の未来”の
ために定めたもの
が…

この“将来都市像”と

Jump up もおか！

～だれもが“わくわく”するまち～

将来人口:72,255人
2040年(令和22年)

“目標とする将来人口”
です！

将来都市像のイメージ



人・自然・産業が調和する都市



「真岡に生まれ、育ち、学び、働き、
本当に住んでよかった」と実感できるまち



若い世代を中心に、すべての人が
「真岡に住みたい」「働きたい」「子育てしたい」
と思えるまち



未来を担う「人づくり」のために、「楽しみ」や
「可能性」を感じながら“ワクワク”
とした気持ちで未来を描けるまち

このイメージを
実現するため
に行っていくものが、

“まちづくりの
7つの柱と取組”
です！

まちづくりの7つの柱と取組

①人づくり～豊かなこころアップ！～



- ①確かな学力の育成
- ②心の教育と健やかな体づくり
- ③国際化に対応した教育
- ④生涯学習の推進
- ⑤青少年の健全育成
- ⑥生涯スポーツ・レクリエーションの振興
- ⑦文化芸術の振興と文化財の保護・継承
- ⑧国際交流の推進

③にぎわいづくり～まちの活力アップ！～



- ①農業の振興
- ②商業の振興
- ③工業の振興
- ④観光の振興
- ⑤雇用の安定と創業支援の推進

⑤環境づくり～安全なまちアップ！～



- ①循環型社会の構築
- ②自然環境の保全と地球温暖化対策の推進
- ③生活環境の保全
- ④防災体制の整備・強化
- ⑤交通安全の推進
- ⑥防犯対策と安全で安心な消費生活の推進

⑦行政経営づくり～効率・効果アップ！～



- ①窓口サービスの向上
- ②開かれた市政の推進
- ③安定した行財政運営

将来都市像を実現するために、総合計画では、
7つの柱と取組を推進します。

②笑顔づくり～安心と元気アップ！～



- ①子育て支援の充実
- ②共に支え合う地域福祉の推進
- ③高齢者福祉の充実
- ④障がい者の自立と社会参加の支援
- ⑤生活保護と自立支援
- ⑥健康づくりの推進
- ⑦地域医療体制の充実

④都市づくり～暮らしやすさアップ！～



- ①良好な市街地の形成
- ②安全で快適な住まい・まちづくり
- ③道路ネットワークの整備
- ④公共交通ネットワークの整備
- ⑤安定した上下水道サービスの提供

⑥魅力づくり～市民の力アップ！～



- ①都市ブランド戦略の推進
- ②市民協働のまちづくり
- ③男女共同参画社会の実現

…でも

みんなで進めるまちづくり

～みなさん一人ひとりができること！～

真岡市の総合計画で定めたことは、
市役所が中心に
頑張っているけれど…

どよ～ん…

さすがにできることに
限界はあるよね！

僕たちのような
一般市民に
できること
って何だろう…？

真岡市のこれからのまちづくりのために
みなさんが自分たちでできることは何か、
チェックしてみましょう！

- ☐ 学校で一生懸命に勉強やスポーツをして心身ともに健康でいる。
- ☐ 真岡市の歴史や文化、観光地などを学ぶ。
- ☐ 地域に住むお年寄りや身体の不自由な方たちに親切にする。
- ☐ 真岡市でとれたお米や野菜をたくさん食べる。
- ☐ 真岡市内にあるお店で買い物をする。
- ☐ みんなが気持ちよく公園を利用できるようにマナーを守る。
- ☐ バスや鉄道などの公共交通機関を利用する。
- ☐ 水を大切に使う。
- ☐ ごみは分別して捨てるようにして、ポイ捨てもしない。
- ☐ 電気をこまめに消すなど、省エネルギーを心がける。
- ☐ 地震などの災害に備えて、水・食料を準備したり、避難場所を確認しておく。
- ☐ 交通事故にあわないよう、道を歩く時も自転車に乗る時もルールを守る。
- ☐ 真岡市が日本一のいちごのまちだと周りのみんなにどんどん伝える。

真岡市が魅力のある、元気なまちであり続けるためには、
一人ひとりができることから始めていくことが大切だね！

みなさんには市役所が中心になって進めている、
真岡市のこれからのまちづくりについてよく知ってもらい、
未来の真岡市を一緒につくっていきましょう！